

大会実施要項

日本空手道林派系東流会創流 50 周年記念第 9 回国際空手道親善大会

- ★ 場 所 エディオンアリーナ大阪 第1競技場
- ★日時(第1希望) 2021年12月25日(土) 全種目予選
- 2021年12月26日(日) 全種目メダルマッチ(ベスト4以上)
- ※開会式は大会2日目の12月26日

★ 競技種目

	番号	種目名	番号	種目名
形	1	小学生形競技9級～級外低学年の部	2	小学生形競技9級～級外高学年の部
	3	小学生形競技7級～8級低学年の部	4	小学生形競技7級～8級高学年の部
	5	小学生形競技5級～6級低学年の部	6	小学生形競技5級～6級高学年の部
	7	小学生形競技3級～4級低学年の部	8	小学生形競技3級～4級高学年の部
	9	小学生形競技1級～2級低学年の部	10	小学生形競技1級～2級高学年の部
	11	小学生個人形競技有段男子の部	12	中学生個人形競技段外の部
	13	中学生個人形競技有段の部	14	高校成年男女形競技段外の部
	15	高校成年男形競技有段の部	16	高校成年女形競技有段の部
	17	幼児個人形競技	18	小学生低学年団体形競技
	19	小学生高学年団体競技		
組手	20	小学生組手競技1年生男子の部	21	小学生組手競技2年生男子の部
	22	小学生組手競技3年生男子の部	23	小学生組手競技4年生男子の部
	24	小学生組手競技5年生男子の部	25	小学生組手競技6年生男子の部
	26	小学生組手競技1・2年生女子の部	27	小学生組手競技3・4年生女子の部
	28	小学生組手競技5・6年生女子の部	29	中学生組手競技男子の部
	30	中学生組手競技女子の部	31	高校生個人組手競技
	32	成年段外男子個人組手競技	33	高校成年女子個人組手競技
	34	成年有段男子個人組手競技	35	幼児組手競技
	36	小学生低学年団体組手競技	37	小学生高学年団体組手競技
	38	成年団体組手競技		
古武道	40	古武道形試合小学生低学年の部	41	古武道形試合小学生高学年の部
	42	古武道形試合中学生の部	43	古武道形試合高校成年段外の部
	44	古武道形試合高校成年有段の部	45	古武道形試合壮年の部

※大会種目について、出場者数により表彰数を下記のように設定する。

出場者 25 名以下=ベスト 4 50 名以下=ベスト 8 51 名以上=ベスト 16

- 出場費 : 個人 1 名につき 5000 円 (最大 3 種目エントリー可能)
団体 1 チームにつき 3000 円
- 広告料 : 1 支部につき 20000 円 (通常の全国大会と同様)
- 参加対象 : 林派全会員 (国内・外)
友好会派 (國場会・南武会・自修館・虎風館) については、例年通り選手のエントリーを認める。広告・協力金については、一律 50000 円の広告料を納入してもらう。
- 申込方法 : 令和 3 年 4 月中に、国内外に実施要項を掲示する。
申込〆切を 9 月末までとし、10 月中にホームページ及びメールにて抽選結果を通知する。(海外の申込み最終期限は 10 月末に設定)
ゼッケンについては、選手番号ではなく選手個人名を記載する予定。
海外については宿泊先を含め、JTB の Web エントリーシステムを利用する。
日本国内についても、海外同様に Web エントリーシステムを利用予定。
- 運営方法 : 大会 1 日目は予選のみ行う。2 日目の朝から開会式及び式典を行い、競技はメダルマッチのみ行う。
開会式を 2 日目に行うため、出場全選手は 1 日目の勝敗に関わらず、2 日目の開会式に全員参加することとする。
選手召集及び練習は第 2 競技場で行い、選手召集係が第 1 競技場の選手待機場所に選手を誘導する。
競技フロア内には、競技中の選手以外はコートに待機させない。次の選手は選手待機場所で待機させる。選手待機場所には、各コートの実施種目選手のみ待機させる。次の種目に関しては、前種目終了直前に選手を誘導する。
各コートの運営において、3 名の役員を配置する。また大会 1 日目については、大会運営ボランティアを各コート 3 名配置する。選手召集係については、第 2 多競技場にて各コート 1 名で召集し、第 1 競技場の選手待機場所にて選手誘導係 1 名がコートへ誘導を行う。
各コートの内訳は、運営 3 名、ボランティア 3 名、選手誘導 1 名、選手召集 1 名の計 8 名にて構成する。
選手召集及び選手誘導に関しては責任者を各 1 名配置し、大会記録については事務局にて対応する。
- 進行方法 : 大会 1 日目は 6 コート、大会 2 日目は 3 コートにて行う。
1 日目は招待審判を各コート 6 名配置し、林派海外支部からの審判員を各コート 2 名程配置する。(招待審判数 36 名)
2 日目は招待審判を各コート 4 名配置し、林派海外支部からの審判員を各コート 2 名程配置する。また各コートに林派日本人審判員も数名配置する。(招待審判数 12 名)
- 表彰 : 各種目優秀選手は、予選日に種目が終了次第、随時表彰を行う。
メダルマッチ対象選手については、大会 2 日目の順位確定後、随時表彰を行う。
表彰対象者には、メダル及び賞状を授与する。

大会競技規定及び注意事項

(公財) 全日本空手道連盟の競技規定に準じ下記のとおりのおの申合せ事項により実施する。

□ 年齢区別

- 幼児 4歳～6歳
- 小学低学年 7歳～9歳
- 小学高学年 10歳～12歳
- 中学生 13歳～15歳
- 高校生 16歳～18歳
- 成年 19歳以上 (高校成年の場合、16歳以上とする)

※本大会は年齢及び級・段のみの区別し、体重別の設定を行わない。(一部無差別)

※全種目において、敗者復活戦を行わない。(組手は3位決定戦を行う)

□ 形競技

○得意形は、WKF・JKFのリストから選択できる。自由形は、平安及び会派基本形を含む。

○予選(ベスト4決定まで)は審判員5人によるフラッグ方式にて行う。

フラッグ方式では選手が2名同時に演武を行う。

○決勝(ベスト4)は審判員5人による点数方式により順位を決定する。

採点方法については、技術点・競技点を複合して1回のみ採点を行う。

最高点及び最低点を除いた3名の合計点数を選手の持ち点とする。

※決勝進出者は、大会1日目に抽選を行い決勝戦の演武順を決定しておく。

※団体戦は、全て自由形とし連続使用可能とする。尚、メダルマッチでの分解演武は行わない。

○使用形規定

① 全段外種目

予選	決勝(ベスト4)	必要形数
平安又は林派基本形 (連続使用可能)	自由形 (予選使用形含む)	2

② 小学・中学有段

予選	ベスト8	決勝(ベスト4)	必要形数
平安初段～五段 (連続使用可能)	バッサイ大 セイエンチン	得意形 (未使用形のみ使用可)	3

③ 高校・成年有段

予選	ベスト8	決勝(ベスト4)	必要形数
バッサイ大 セイエンチン (連続使用可)	得意形 (予選形使用不可)	得意形 (未使用形のみ使用可)	3

□ 組手競技

○競技時間・勝敗は次の通り。

種 目	時 間	勝 敗
幼児・小・中	1分フルタイム	4ポイント差
高校・成年	2分フルタイム	6ポイント差

※ 団体戦に関しては、各年代の競技時間及び勝敗に準ずる。

○防具規定

区分	赤青拳袴 ^o	ボディーP	メンホー	金カップ (男子のみ)	すね当て (ソフトタイプ)
幼児	○	○	上段無し	△	
小学生	○	○	○	○	○
中学・高校	○	○	○	○	○
成年女子	○	○	○		○
成年男子	○	△	○	○	○

※「○」義務付け 「△」選手の自主判断 「×」使用不可

※すね当てに関して、全年代で義務付けする。準備できなかった場合、失格とはしないが、ケガ等については責任を負えない。検定品であれば、色・形状は問わない。

※海外の選手はメンホーを所持していないため、可能な限り大会運営サイドで対応する。全空連のガイドラインに則り、メンホーにマウスガードの装着を義務化する。

※団体戦については、最低2名の選手で出場可能。その場合、前詰めとする。

※成年団体組手は日本から2チームエントリーする。選手については当会で選抜する。

□ 古武道競技

○壮年の部は、60歳以上の選手を対象とする。

○全種目共通 憲心流系の形及びその他各流派の形を選択し演武する。

予選、決勝において、同一形を演武することができる（最低形数1）

○各部共に棒・釵・トンファ・エークの古武道具から自由に選択できる。

○袴の着用及び道着色については、出場者の自由とする。

○予選は3人の審判員の合計得点を選手の持ち点とする。

決勝は5人の審判員により採点し、最高点及び最低点を除いた3名の合計点数を選手の持ち点とする。

○形競技同様、決勝演武順は予選終了時に抽選にて決定しておく。

□ 服 装

○道衣は全空連の規定を準用する。左胸に必ず「林派マーク」を着用。

○形競技において帯の色は出場する種目の帯を使用すること。

○組手選手の初戦はテーピング等不可。（その選手にとっての初戦を意味する。）

大会行事スケジュール

□ 大会の構成

本大会は、下記の行事を複合して行う。

- ① 第9回林派系東流会国際大会
 - ② 2021年海外指導者セミナー
 - ③ 林派系東流会創流50周年記念祝賀会
- ① 大会については、前項で説明した内容にて開催予定。併せて指導者セミナー期間中に、大会コーチミーティング及び林派国際会議を開催予定。
- ② セミナーは、2021年12月21日（火）～12月24日（金）で開催予定とし、24日には海外向け昇段審査も実施する。
- ③ 祝賀会については、大会2日目終了後、難波エリア内のホテルにて開催予定。

□ 各行事の受け入れ態勢について

今回の行事について、JTBに協力を依頼（有償）し、オフィシャルホテルを50名～100名宿泊できる室数を確保する。ホテルは一カ所に集約し、部屋のグレードは2段階程準備する。可能な限りオフィシャルホテルを利用してもらうように要請する。

また海外支部からの申し込み等を円滑に行うため、JTBのweb申込システムを今回は導入する予定である。管理情報として、フライト情報、大会出場申込み、セミナー申込み、祝賀会申込み、ホテル宿泊情報を海外各支部にてweb上で申し込んでもらい、決済もその時に行う。その後、当会が必要な情報及び大会出場費等を受け取る。

祝賀会については200名規模で考えており、友好会派を始め全空連、連合会、大阪府連の主要機関にも案内を出す予定。

□ 各行事の会場

- 大会：エディオンアリーナ大阪 第1競技場（第2競技場は選手召集及び練習場）
- 会議：コーチミーティング及び国際会議 エディオンアリーナ大阪 第3・4会議室
- オフィシャルホテル：ホテルソビアルなんば大国町 大阪市浪速区敷津西2丁目2-5
- 記念祝賀会：ホテル日航大阪

□ 各種スケジュール

	12/21	12/22	12/23	12/24	12/25	12/26
午前	形セミナー	形セミナー	古武道セミナー	セミナー	大会1日目 (予選)	大会2日目 (決勝)
午後	形セミナー	形セミナー	古武道セミナー	昇段審査		
夜間			各種会議	大会準備		記念祝賀会

※午前＝9時～13時 午後＝14時～17時 夜間＝18時～21時で設定

海外指導者セミナー開催要項

日 時：2021年12月21日（火）～24日（金） 各日9：00～16：00

場 所：エディオンアリーナ大阪 第2競技場

住所 大阪市浪速区難波中3-3-36 電話 06-6631-0121

参加費：1名22,000円（JTBwebエントリーにて申し込み）※200USD（1USD≒110円計算）

申 込：webエントリーに必要事項を記入の上、申し込みを行う

担当責任者：海外指導部会長 長友 憲一郎（連絡先：090-3717-4126）

申込〆切：2021年10月31日（日） 大会関係申込みと合わせて申し込み。

※注意事項

- ① 宿泊先及び食事については、各自準備のこと。
- ② 4日間、必ず全セミナーを受講してください。
- ③ 2021年林派海外支部登録料を未払いの場合、参加できません。
- ④ 参加者リストにはセミナー参加者の名前のみ記入してください。
- ⑤ 最終日に空手及び古武道の昇段審査を実施。（別途申込みが必要）

	12月21日(火)	12月22日(水)	12月23日(木)	12月24日(金)
9.00～ 10.00	受付:開校式	ストレッチ:体操	古武道基本	ストレッチ:体操
10.00～ 12.00	基本練習	形	古武道	セミナー復習
12.00～ 13.00	昼食	昼食	昼食	昼食
13.00～ 16.00	形	形	古武道	昇段審査・修了式
場所	エディオンアリーナ大阪 第2競技場	エディオンアリーナ大阪 第2競技場	エディオンアリーナ大阪 第2競技場	エディオンアリーナ大阪 第2競技場
講師	長友先生	西川先生	垣内先生	午前:近藤先生 午後:審査員

記念祝賀会開催

日 時：2021年12月26日（日） 18:00 受付 18:30 開演

場 所：ホテル日航大阪

参加料：1名 10000円（日本の方のみ受付時に徴収）

申込み：林派会員については会議等で案内を配布し、後日回収。
その他、友好会派及び主要団体については、出欠票付きの案内状送付。

内 容：祝辞、催事（演武、音楽演奏 等）、その他
出席者には記念品を贈呈の予定。